



誠・力・光

令和3年1月6日
練馬区立北町中学校
学校だより 9号

新年を迎えて

校長 中嶋 雅彦

この年末年始、東京では寒いですが晴れの良い天気が続きました。今年は例年よりも2日早い始業式となり、また、3日短い冬休みとなりました。この期間、子どもたちは家庭での役割をしっかりと果たし、3学期の準備をしてくれたことと思っています。保護者、地域の皆様におかれましては、家庭、地域へと戻った子どもたちの健全育成にご尽力していただき心より感謝申し上げます。特に、健康管理におきましては、これからさらに学校、家庭、地域が一つになり、そして協力をしながら進めなければならないことが数多くあります。本校でも、学校と練馬区教育委員会、関係諸機関が連携して子どもたちに対応し、安全で安心な学校生活の充実に努めてまいります。今後も区からの指示を教職員にしっかりと理解させ、感染症予防に努めながら教育活動を充実させていきます。

3学期は、授業日が1月は18日、2月は19日、3月は19日(3年生15日)と短く限られています。それぞれの学年でのまとめの時期であるとともに新年度に向けた準備期間でもあるため中身の濃い学校生活を送らせたいと考えています。始業式は会議室からの映像を各教室に配信して行いました。この式では、制限がある学校生活の中でも目標を見失うことなく、社会に出てからの自分らしい幸せを見つけるための基礎・基本をこの北町中学校で身に付けることに専念することを伝えました。また、3学期は、人がたくさん集まって行う活動が制限されることを話し、授業での制約があることや行事などの中止を伝えなければいけないものとなってしまいました。

今年も本校の教育活動は、教員が工夫し改善することにより、分かりやすい授業を実施し、楽しく学び子供たちの成長を促すものでなければいけないと考えています。昨年末に行った学校評価アンケートでは、「本校の授業は分かりやすいですか」という問いに対して、「そう思う」、「どちらかと思う」という肯定的な回答が、生徒では83%、保護者は84%となりました。少人数習熟度別授業などの個に応じた指導の工夫や各教室に取り付けられたICT機器の活用など授業改善を図り、さらに分かりやすい授業を実践していきます。新しい年も、子ども笑顔と頑張りが溢れる学校にしていきます。

さて、新しく練馬区より出されました「練馬区立学校改定版感染予防のガイドライン(新型コロナウイルス感染症)」では、今後も、2学期同様、感染症予防の充実に図り、さらに、子どもたちの安全を深めるものとなっています。そのため、バスや電車を利用して行う遠足、社会科見学、校外学習等は今後も引き続き実施できないこととなりました。1月28日(2年生)、2月5日(1年生)に向けて1,2年生は事前の学習に取り組んで参りましたが、当日は、校外学習は実施いたしません。体験により学習の充実に図ることはできませんが、今までの学習の積み重ねを無駄にすることなく総合的な学習の時間を見直し、それに代わる学習を行いその充実に図りたいと考えています。さらに、「屋内における歌唱は、マスク(鼻と口の両方を隙間なく覆う形状のもの)を着用して行う。また、例えば、窓や壁に向かい、1~2メートル程度の身体的裏面へ

距離を確保した横一列や半円の隊形で行うなど、活動する生徒の前に他の生徒が位置しないよう配慮する。」「合唱コンクールや儀式的行事における合唱など、屋内において多くの児童生徒等が集まり一斉に歌う活動は行わない。」という区からの指示もあり、音楽での授業や合唱練習の制限がさらに厳しくなり、3月10日に予定されていた合唱コンクールは中止とします。12月には、PTA役員の方を中心に、子どもたちが仲間と楽しく歌が歌えるようにと、特別なマスクも作っていただきました。今後、そのマスクが使えるようになったときに感謝の気持ちをもって活用していきたいと考えています。また、東京都の感染拡大状況等を考え、当面の間、すべての部活動を中止とさせていただきます。

2学期末の3年生の学年集会では、私自身も中学校3年生時には進路への悩みがあったことを話し、君たちの悩みも保護者の方だけではなく私も含め先生方と相談をして解決して欲しいと伝えました。学期始めは、生徒に様々な悩みが生じる時期です。感染症予防に気を使わなければいけない状況で3年生のみならず、過重な負担がかかっている学校生活において、心配ごとがありましたら、ご遠慮せずに学校に相談してください。これからも、本校では、保護者、地域の皆様のご協力を仰ぎながら、今年も学校教育をより良いものにしていく決意です。今年もよろしくお願いいたします。

【北中生から医療従事者の皆さんへ感謝の手紙】

本校では、区の依頼を受け、12月最終週にこの時期ご苦勞をされている医療従事者の方へ感謝の手紙を書きました。たくさんの素晴らしい言葉を目にしました。紙面の関係上、ここで、各学年1つ紹介いたします。

「コロナウイルスの感染が広まっている中、私たちの命を守ってくださり、ありがとうございます、皆が安心して暮らせる世の中になることを願っています。」(1年生)

「私たちがかぜをひいたとき、病気になってしまったときなど治療をしてくださり、ありがとうございます。今はとても大変な時期ですが、私たち中学生は、感染対策をしながら頑張っておこうと思います。一分一秒も早く幸せな毎日が送れるようになり、世界中のみんなに笑顔があふれることを願っています。そして、医療従事者の皆さんが一刻も早く家族との時間を過ごせるように私たちは小さいことから気を付けていきます。あたりまえの毎日が過ごせること、家族と過ごせること、あたりまえのように学校に行けること、このあたりまえを幸せだと感じて何事にも頑張ろうと思います。皆さんに感謝を伝え、これからもよろしくお願いいたします。」(2年生)

「毎日私たちのために新型コロナウイルスと危険な現場で戦ってくれてありがとうございます。テレビや新聞などで不眠不休の生活を送っていると聞きお体がとても心配です。世間からの偏見に悩まされていることも少なくないと思います。少しでも感染者数を減らすためにマスクの着用、手洗いうがいの呼びかけを学校内でも行おうと考えています。いつまで感染拡大が続くかわかりませんが頑張ってください。応援しています。私は将来医療関係の仕事に就きたいと思っています。現在、最も辛く大変な仕事ですが、一番人を助けられる職業だと考えています。高校に行ったら理系に進んで医学部を目指したいです。しばらく先になるとは思いますが私もあなた方のようにみんなの助けになれる人になりたいです。」(3年生)